

日本マラソンの父 金栗四三ミュージアム 平成31年1月11日(金)

開館

人 これまでのあゆみと目的

金栗四三は、1891(明治24)年に現在の和歌山県中津に生まれました。かけあし登校・金栗足袋などのエピソードや、日本人初のオリンピック選手・箱根駅伝の創設など、多くの功績を残し「日本マラソンの父」と称されています。

平成29年4月に、金栗四三が主人公として描かれる大河ドラマ「いだてん」の放送が決定したことから、和歌山県推進協議会を発足。全国の人に、金栗四三の人物像や業績について認識を深めてもらうとともに和歌山県について情報発信することを目的に、金栗四三ミュージアムを一年間限定で設置するものです。

これは、まちづくり総合計画の主要施策の一つに位置付け、地方創生の実現に向けて、交流人口の拡大を図り、地域の活性化と観光振興へとつなげるものです。

人 ミュージアムの概要

所在地

三和温泉ふるさと交流センター隣
接(国道443号沿い)
大田黒623番地1

開館期間

2019年1月11日(金) ~
2020年1月13日(月)

開館時間

午前9時~午後5時
(最終入場時間 午後4時30分)
オープン初日(1月11日)の開館時間
間は通常と異なります。

入館料

高校生以上 600円
中学生以下 300円
(就学前児童は無料)

駐車場 約100台駐車可能

展示内容

ひとつのエリアにひとつの時代背景を設定し、時間軸に沿った展開を体験できるように展示します。

ノンフィクション「金栗四三」を等身大の視点で紹介するミュージアム。

四三が実際に使用したユニフォームやマラソン足袋などのゆかりの品々、写真の展示をはじめ、ここでしか見ることができない映像などを通して、その生涯や功績、スピリットなど、四三の魅力を肌で感じることができます。

この機会に、郷土の偉人に、ぜひ触れてみてください。

町民の皆さまのご来場をお待ちしています。

問い合わせ先 本庁 商工観光課

☎09668・866・5725



優勝カップ

ユニフォーム

金栗足袋



金栗四三ミュージアム
ホームページ
スマートフォンはこちらから